

Pick Up!

毎日の面倒な日課がラクになる「シャーン」登場

湯まわり設備メーカーのノーリツ（本社：神戸市）では、浴室暖房乾燥機「シャーン」を2024年9月2日に全国で発売します。

「シャーン」は、ノーリツ独自の技術である「オゾン水除菌ユニット・AQUA OZON（アクアオゾン）」を活用した、浴室キレイ機能を搭載しています。スイッチを押すだけで、浴室天井からオゾン水の散布、換気、乾燥までを自動で行い、オゾン水散布箇所のパピンクの汚れや黒カビの原因菌発生を99.9%抑制。浴室をキレイに保ちます。

共働き世帯が年々増加し、時短家電や便利アイテムが増える一方、浴室は未だに人の手で掃除されている状況があります。当社が実施したおふろ掃除に関する調査（n=9292）では、およそ55%の人が浴室の汚れに対する悩みを抱えており、月あたり平均6時間（1日あたり平均11.6分）をおふろ掃除に費やしていました。

「シャーン」のキレイ運転を毎日使用することで、おふろ掃除は浴槽のみで済み、加えて浴室全体のカビ掃除は月1回程度に抑えられます。ノーリツでは「おふろ掃除は機械に任せる」という新習慣を、これからも推進していきます。

株式会社ノーリツ 九州支店

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-1-1 ZENNO筑紫通ビル6F

代表電話 092-411-0050



シャーン
掃除や洗濯乾燥の手間を減らす
ラク家事浴室暖房乾燥機

1か月後	キレイ運転なし・換気あり	キレイ運転(乾燥運転)
排水口		
床や溝		

「シャーン」のWeb CMはこちら！


※「オゾン水除菌ユニット」は除菌するものであり、汚れを落とすものではありません。
※上記商品は、温水暖房機能付熱源機と給水配管が必要になります。

NEWS!

九州沖縄事務局からのお知らせ

今秋からEXPOは「RENOVATION NOW!!!!!!!」へ

これまでのリノベーションエキスポでは、いずれかの開催地に拠点を設け、一点集中で認知拡大を進めてきました。しかし、社会全体での「リノベーション熱」の盛り上がりを受けて、イベントを担当する「新しいリノベのリーダーズ」では、歴史あるエキスポも次のフェーズへ移行する時期だと考えました。

これまで、エキスポで目指していた認知拡大に加え、より具体的なリノベーションの情報発信へと進化させていくために、イベント名を「RENOVATION NOW!!!!!!!」へと変更。具体的にはリノベーションの今を表現する、リノベ

ションの今を知ることができるイベントを目指します。特に、今年は「ここからはじまるリノベーション」をテーマにして盛り上げていくつもりです。

11月1日から12月1日までの間、北九州を皮切りに福岡、熊本、鹿児島 の4都市でおよそ1週間ずつのイベントをリレー形式で開催。協議会メンバーの店舗などでイベントを実施するだけでなく、リノベーションに興味を持っていただけるインテリアショップやメーカーとも連携し、施工例のパネル掲示やスタンプラリーなども開催予定。事業者間の連携で、相互送客へとつながる取り組みを目指します。

リノベーション事務局 土田芳史(平成広告宣伝事務所)

8月から11月のスケジュール

8月 20日(火)	北九州支部リノベーションビジネスセミナー(RBS)
8月 23日(金)	リノベーションコーディネーター資格者向け アップデートセミナー(福岡)
8月 29日(木)	福岡支部イベント「松山真介のリノベ塾」 (パナソニックショールーム福岡)
9月 17日(火)	熊本支部リノベーションビジネスセミナー(RBS)
10月15日(火)	大分エリアリノベーションビジネスセミナー(RBS)
11月1日(金)～ 12月1日(日)	RENOVATION NOW!!!!!!! (北九州、福岡、熊本、鹿児島 の各会場)

▶九州沖縄部会WGは、毎月パナソニック福岡で開催しています。6役を中心に開催していますが、どなたでも参加可能です。加盟社に共有したいことや相談したいことなどがあれば、お気軽に事務局の原までご連絡ください。



Renovation Times 一まるごと九州・沖縄ー Vol. 06 2024年8月号

発行 一般社団法人リノベーション協議会 九州沖縄エリア部会
(エリア内正会員 64社 / 賛助会員 20社 / 2024. 7.20 現在)

発行人 馬越重治(エス・コンセプト) 編集人 山崎大亮(はびりの、原文美(ハラブロ)
制作 吉田千裕(はびりの) メール info@hara23.jp

発行日 2024年8月10日

Renovation Timesでは、リノベーション協議会に参加されている各社の取り組みを積極的にご紹介しています。掲載をご希望の方は、お気軽に上記編集人までご連絡ください。【次回の発行は2024年11月です】

〳〵まるごと〳〵

九州・沖縄

Renovation Times

VOL.

06

2024.08



かえる。くらし。すまい。
リノベーション協議会

知っているようで知らない
そもそも「ミラノサローネ」とは？

ミラノサローネ（正式名称：Salone del Mobile Milano）は、1961年から続く世界最大のデザイン見本市で、毎年4月にイタリアのミラノで開催されています。今年は4月16日～21日の6日間開催され、世界各国からおよそ37万人のデザイナーや建築家、輸入業者などが集まり、最新のデザイントレンドを共有しました。

ミラノサローネは「ロー・フィエラミラノ」というメイン会場と、市内各所で開催される「フォーリサローネ」から成り立ち、その全体をあわせて「ミラノデザインウィーク」と総称されます。メイン会場だけで8ブースもあり、広さはなんと東京ドーム10個分以上！もちろん、すべてを見て回ることはできないため、私たち協議会の視察チームは2日間での主要なブースを見学しました。

家具のブースにはカリモク家具やマルニ木工など



イタリアのモダン家具メーカー「Calligaris」の展示。モダンな大理石のテーブルに、和のテイストを感じさせる照明が映えている。

日本企業も複数参加しており、特にアダルのい草を使ったモダンなデザインのチェアや、リッツウェルの職人によるデモンストレーションなどは人気を集めていました。

35カ国、1,950社が出店
今年のキーワードは「進化」

今年は人の暮らしや感受性などにフォーカスしながら、AIなどのテクノロジーを活用して未来を見据えた変革を探ることがテーマとなっていました。自社のプロダクトだけでなく、ブース作りもサステナブルを意識し、過度に作りこまないのが昨今のスタ



ブークレ素材のソファ。モコモコした触り心地の良い座面に、細めの足がトレンドにマッチしている。

TOPIC！ 各エリアの取り組みとお知らせ

福岡支部

どうなる!? 戸建てリノベーション

私たちタカノホームは創業52年、福岡市を中心に新築・リノベーション・リフォーム・不動産売買及び仲介業を営んでいます。10年ほど前より収益物件（中古戸建や中古アパート）の買取でストックを増やし、家賃で元本返済をおこないながら、入居者が退去し、空家になった時点で販売用不動産へ転換。それらを、自社のリノベーション受注や新築の受注へと繋げています。

また、ここ数年は戸建のリノベーションがとても好調でしたが、来年4月の建築基準法改正により4号特例の見直しが行われ、戸建リノベ事業が大きく縮小するのではないかと懸念しています。

4号建築物として確認申請が不要だった建物（いわゆる木造2階屋）でも、大規模な修繕工事に際しては来春から確認申請が必要となります。その中でも特に注目しているのが、土地（道路の接道・既存擁壁）の問題です。リノベーションにおいても、新築の確認申請と同様に既存擁壁の高さや強度、セットバックの是正工事が求められる可能性があります。戸建のリノベーションの基準が転換期を迎えるにあたり、注視して取り組む必要があると考えています。



鷹野耕治
(株式会社タカノホーム)

福岡支部

出会いが「つながる」1年に

協議会活動に参加して約5年。そのご縁で、さまざまな方と出会わせていただきました。今年1年は、この出会いを「つながり」に。そんな思いを込めながら、パナソニックとしても新たな取り組みをスタートしています。

まずは、みなさまのリフォームやリノベーションのお役立ちに「つながる」商品ラボ（展示実演&勉強会）を今年の夏に企画中です。リフォームの「困った」や「助けて」にこたえる商品展示だけでなく、パナソニック独自の見積システムも必見です！イベント最終日となる8月29日（木）には、松山部会長の「リノベ塾」も同時開催されます。

また、おうちづくりに当社商品を選んでくださったお客さまとの「つながり」を大切に。リノベーションで当社製キッチンを採用いただいた現場を集めた「リノベ事例集」を制作予定です。お客さまや事業者の皆さまのお気に入りポイントや、空間のこだわりを詰め込んだ1冊になる予定です！

今日より明日、明日より明後日。メーカーという固定概念や枠を超えながら、今年はさまざまな取り組みに挑戦していきます。



高鳥つばさ
(パナソニックハウジングソリューションズ株式会社)

福岡支部

GOOD COMPANY with GOOD PEOPLE

当社は福岡を拠点に注文住宅の新築をメインに行ってきましたが、OB顧客からの要望もあり、今後はリフォームやリノベーションにも力を入れていきます。新築で培った高断熱、高気密の技術に関しては絶対的な自信を持っていますので、リノベでも耐震や制震にこだわり、築40年の住まいであってもさらに30年安心して暮らせる設計を行っています。

社名に「健康住宅」と冠しておりますので、「住んでいれば健康になれる家づくり」を目指しています。空気環境、温熱環境、全館浄水などについては、宿泊体験棟で実感してもらえる環境を整えています。お客さまとは一生のお付き合いを約束しており、毎年の「お客さま感謝祭」や定期イベントにてご縁を繋いでおります。

ご紹介100%の愛される企業になるべく、現場環境の向上に取り組んだ結果、住宅産業塾の「魅せる現場コンテスト」の新築部門で殿堂入りすることが出来ました。リノベーション部門においても「お客さまへの感動の提供」を経営の機軸とし、社員全員で「物心両面の幸せ」を追求していきます。



藤井雅志
(健康住宅株式会社)

宮崎からの便り

宮崎でも仲間を！まちづくりを学ぶ2日間の旅

7月2日、宮崎市の主催で「宮崎街中リノベ会議～空きビルを活用した街づくりの秘訣を学ぶ」が開催されました。宮崎には支部組織がないため、この機会に協議会メンバーを募集しようと、馬越理事や松山会長らと参加させていただきました！講演者はブルースタジオの大島彦彦さん。リノベーションの発想による「まちのつかいこなしかた」と題し、空間資源（点）と地域（面）の課題を解決するためには、俯瞰して観察することが必要…という、大島理論に基づく「まちづくりの礎」の話が印象的でした。

翌日は大阪や東京から参加したメンバーと共に、PAAK DESIGNの鬼東さん主導の「飴肥町のリノベ物件見学ツアー」に参加。城下町である飴肥町は、風情ある武家屋敷が多数残っています。そのような建物を鬼東さんは自社で設計&リノベし、宿泊施設や飲食店として再生しているだけでなく、古い建物から集めた建材や家具をリサイクルして、古物ショップを運営しているんです。飴肥町の観光大使のように活躍されている鬼塚さん！宮崎支部ができた際には、きっと中心的役割を果たしてくれる方だと感じています。



原文美
(九州沖縄事務局)

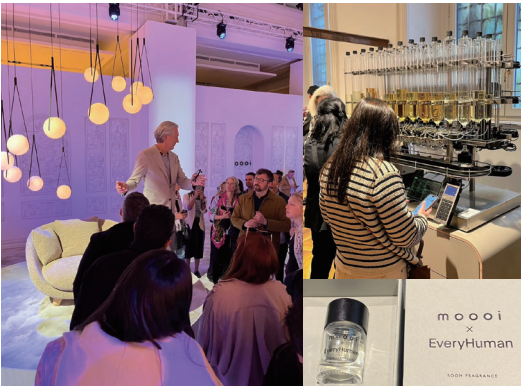
ンダードのようです。それでも、各ブランドの世界観がしっかりと表現されたブースばかりで、ひとつひとつが常設ショールームのような素晴らしい空間でした。どのブースも、6日間で壊されてしまうのがもったいないと感じる展示でした。

大勢の人が行き交う中、広いメイン会場が醸し出す圧倒的な雰囲気味わい、家具メーカーの報告会でしか見たことのない憧れのトップブランドに触れることができたことに大変興奮しました。私自身も「進化」できたのではないかと感じています。

歴史ある街中すべてが会場
AI時代に合わせた体験も楽しめる

市内各所で展示されているフォーリサローネでは、インテリアだけでなくファッションや自動車など、250を超えるブランドが街中で展示されています。その中でも、特に人気のブレラ地区とトルトーナ地区を私たちは巡りました。

憧れのブランドのひとつ「Moooi」では、トレンドをおさえた家具の展示だけでなく、ライティングやBGMに合わせた素敵なインスタレーションもあり、ワクワクがとまりませんでした。また、9つの質問に答えることで、AIを搭載したマシンが49種



左_「Moooi」のデモンストレーション。新作家具を中心に、音楽と演出で特別感を醸し出している。右_フレグランス調合マシン。

類の香りの中から気分にあったルームフレグランスを調合してくれるサービスもあり、人間性とテクノロジーの融合を体感できました。

ファッションブランドであるアルマーニやヴェルサーチが展開する「ホームコレクション」も大変な人気でした。エルメスの会場では土や煉瓦などの自然素材をフロアに敷き詰め、大地をテーマにしたインスタレーションを展開すると共に、新作コレクションなどを展示していました。時代に左右されないエルメスのモノづくりや、普遍的な価値観に基づくブランディングが表現されていました。

歴史と現代が融合したミラノ
魅力満載の「オトナの修学旅行」

ミラノの街は石畳が多く、趣のある道がほとんどです。毎日10kmほど歩いたので、最後にはスニーカーがボロボロになりました。

驚いたことに、ミラノではレンタルサイクルが非常に充実しています。アプリをダウンロードし、クレジットカードで決済すると、街中いたるところで電動自転車を借りられるんです。このサービスはイタリアだけでなく、ヨーロッパ全体で展開されており、同様の仕組みで自転車や電動キックボードのレ



エルメスのインスタレーション。ゆっくり体感できるよう、入場制限されている。歴代のコンクッションも展示されていた。



今回の視察ツアーの参加メンバー。上段左手から本田富子（タムタムデザイン）、上原香織（ソラルテ空間設計）、田村晟一朗（タムタムデザイン）、德里政俊（アーキラボ ラフィット）。下段左手から嘉手刈麗子（アーキラボラフィット）、中川正太郎（アスター）、徳永祐史（ハイエンド）

ンタルも可能です。クリーンエネルギーを利用し、渋滞解消にも役立っているため普及が進んでいるようです。

サローネの見学と合わせて実施したミラノ観光では、サンタ・マリア・デッレ・グラツィエ教会でレオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晚餐」を鑑賞

し、ミラノの象徴であるゴシック様式の大聖堂「ドゥオーモ」の屋上から市内を一望しました。ミラノは歴史と現代が融合した魅力的な都市で、是非また訪れたいと思いました。

ちなみに、今回の交通費と宿泊費で、一人あたりおよそ40万円でした。実は、日本への帰国予定日に空港でストライキが発生し、なんと空港が閉鎖。最後はアクシデント満載の旅となりましたが、一つ屋根の下、寝食を共にした「オトナの合宿」は大変思い出深い旅となりました。



ミラノのみならず、ヨーロッパ各都市で利用されているレンタルサイクル。

Column

空き家の固定資産税が、法改正で6倍に！

日本では少子高齢化が進み、空き家が増えていることは皆さまご承知の通りです。今回の「空き家対策特別措置法」の法改正で、固定資産税の減額措置が適用外になる空き家の対象が拡大され、従来の特定空き家に加え、新設された管理不全空き家も対象となりました。つまり、管理不全空き家を放置すれば、特定空き家になる恐れが出てきた訳です。

管理不全空き家や特定空き家は、指定を受けた翌年から減額措置の対象外となるため、固定資産税が最大で6倍になってしまいます。とは言え、指定を受けるまでにはいくつかの段階があります。行政から助言や指導を受けた段階、早期の対策が望ましいでしょう。

一旦指定を受けてしまうと、固定資産税増を避けるには行政からの指定解除が必要となります。一般的な方法としては既存のまま売却、更地後に売却、賃貸借の3つの方法があります。地の利がある空き家を相続した場合でも、結構な確率で売却しない方が多く、結果として管理不全空き家になることが見受けられます。

残された活用方法としては賃貸借しかないのですが、そうなると多額の改修費が必要となってきます。もし、そんな状況となった際に「改修費用を負担せずに、リノベーションできる選択肢」があるとしたら、お客さまに喜ばれるのではないのでしょうか。詳細を知りたい方は、是非RBSやWGなどにご参加ください。リノベーション協議会の仲間と一緒に、新しいリノベのビジネスモデルを確立していきましょう。



九州部会沖縄事務局長
末竹泰典